

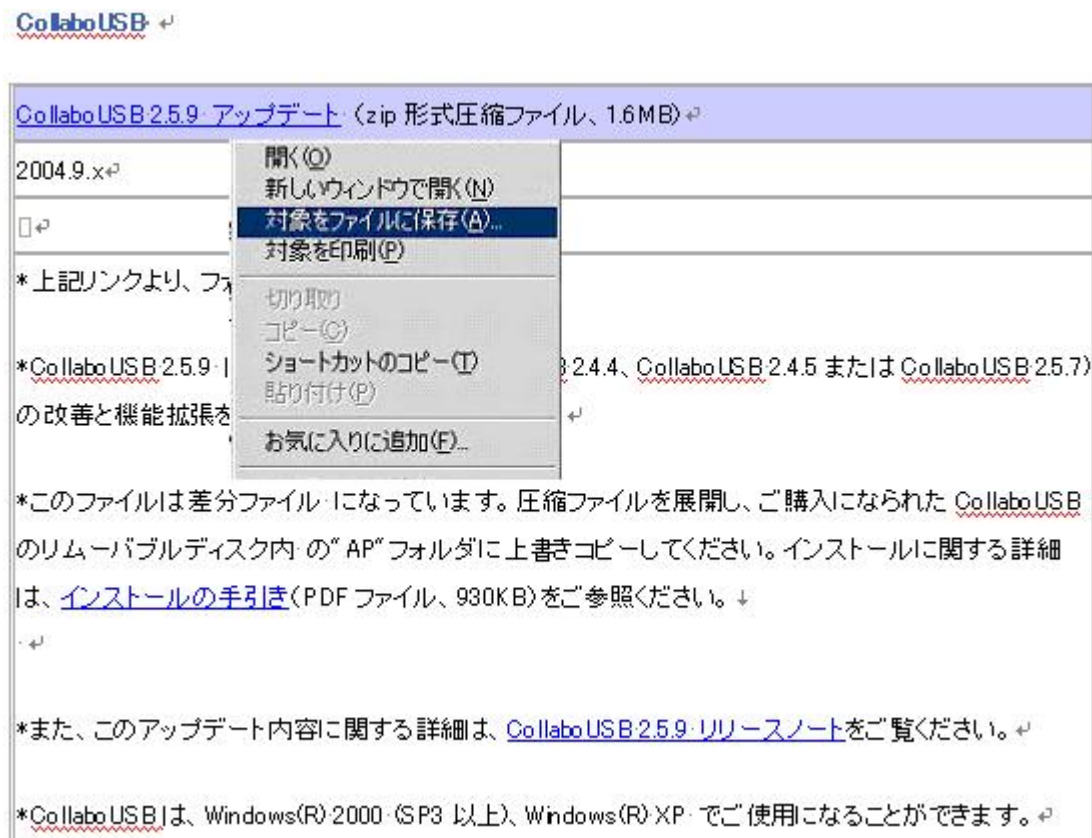
CollaboUSB 2.5.9 インストールの手引き

下記の手順で、CollaboUSB 2.4.4、CollaboUSB 2.4.5 もしくは CollaboUSB 2.5.7 から CollaboUSB 2.5.9 へアップデートしてください。

アプリケーションのバージョンは、起動直後のメイン画面にて”バージョン情報”のメニュー項目を選択するか、会議開始後の Collabo ガイド画面左上のバージョン表記で確認することができます。

(1) サポートページから差分ファイルをダウンロード

ソフトウェアバージョンアップのページにて”CollaboUSB 2.5.9 アップデート”にカーソルを合わせマウスの右ボタンをクリックします。ポップアップしたメニューの”対象をファイルに保存”を選択してください（下図）。

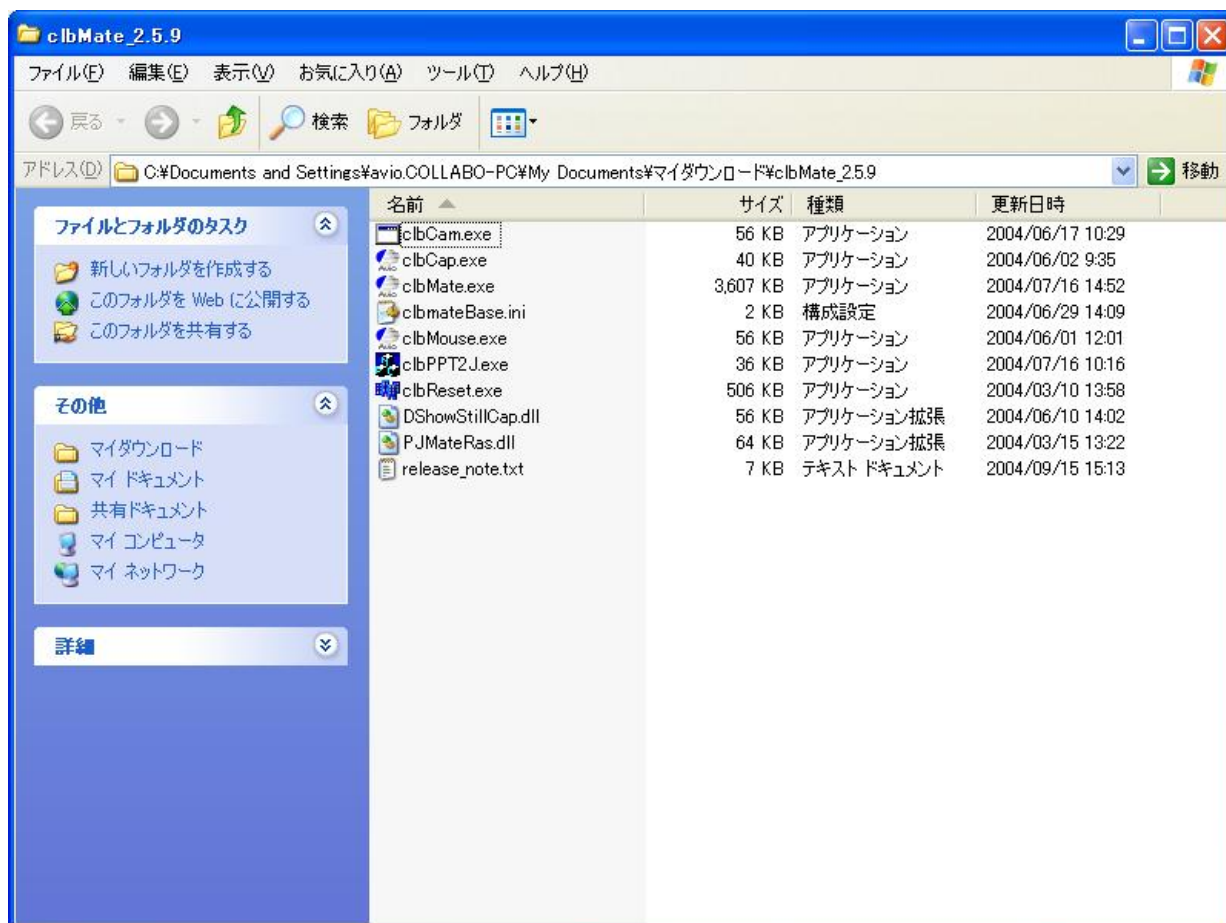


ダウンロードしたファイル (clbMate_2.5.9.zip) は、お客様の PC 内ハードディスク上任意の場所に保存してください。

CollaboUSB 2.5.9 インストールの手引き

(2) 差分ファイルを解凍

ダウンロードしたファイル（"clbMate_2.5.9.zip"）を解凍してください。



解凍した結果、上図の通り 9 つのファイルに展開されます。

(3) CollaboUSB を装着

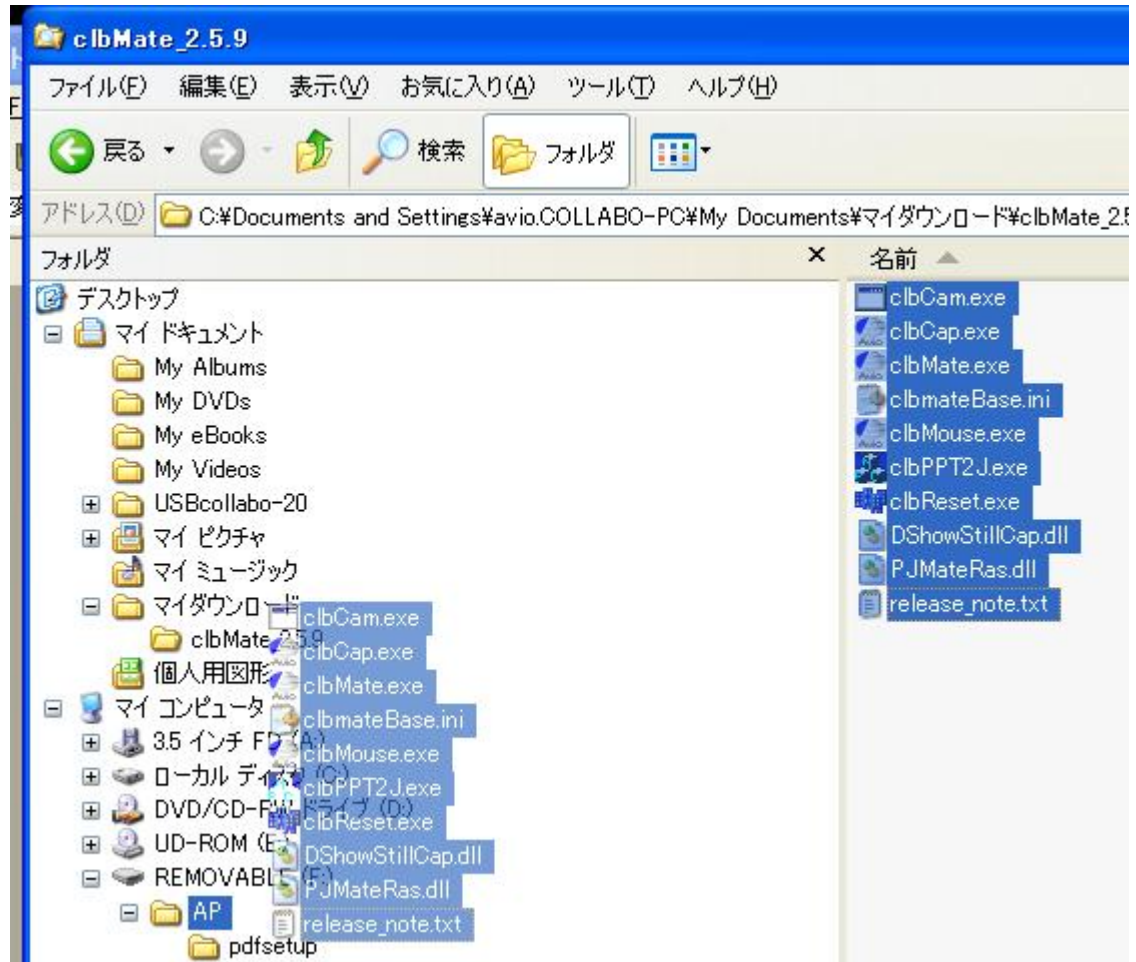
アップデート対象の CollaboUSB をお使いの PC に装着してください。

アプリケーションが自動で起動しますので、アプリケーションの起動後「プログラム終了」ボタンをクリックしアプリケーションを停止します。

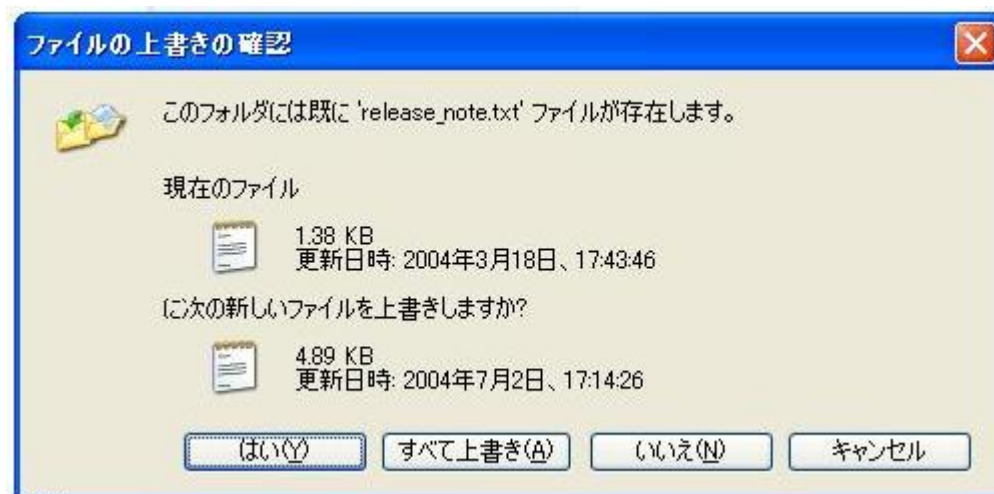
CollaboUSB 2.5.9 インストールの手引き

(4) 差分ファイルを CollaboUSB のリムーバブルディスクにコピー

先に解凍済みの9つの差分ファイルを、CollaboUSB のリムーバブルディスク内”AP”フォルダにコピーします（下図）。



コピー時に、下図のようなダイアログが表示されましたら「すべて上書き(A)」のボタンをクリックし、上書きしてください。

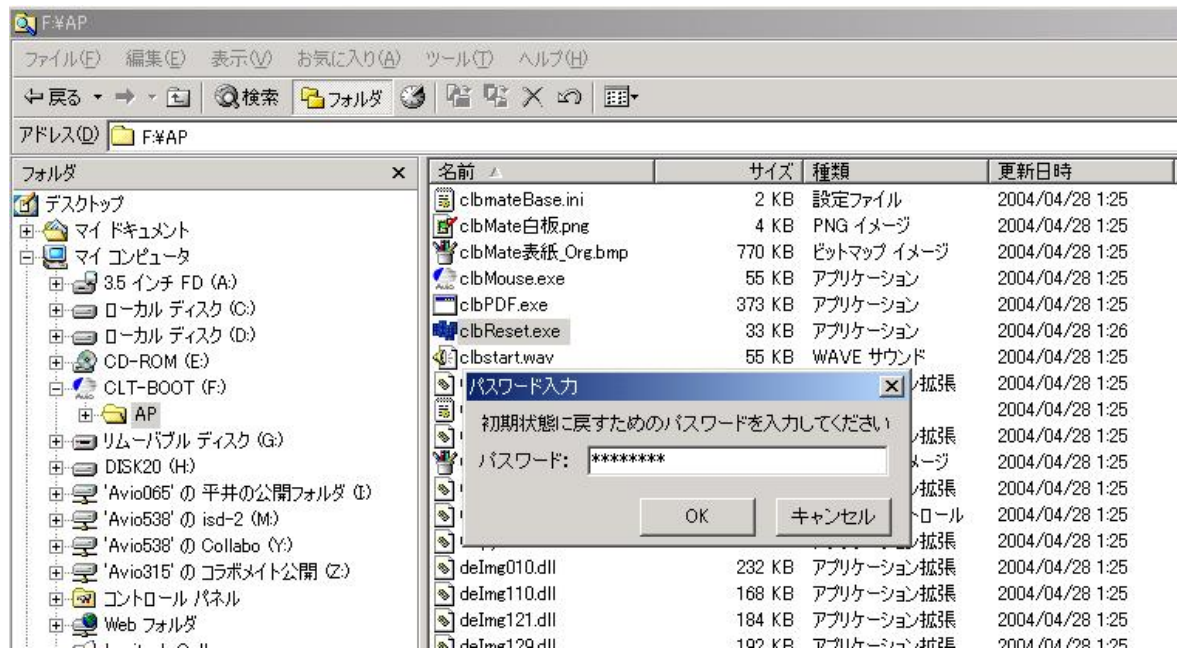


CollaboUSB 2.5.9 インストールの手引き

(5) CollaboUSB の初期設定

以前のバージョン (CollaboUSB 2.4.4、CollaboUSB 2.4.5) と今回のバージョン (CollaboUSB 2.5.9) とは初期設定の項目に違いがありますので、一旦以前の初期設定をクリアする必要があります。(※CollaboUSB 2.5.7 からアップデートする場合は、本項目の手順は不要です。)

CollaboUSB の RAM 部分 (リムーバブル) 中の”AP”フォルダ内に先ほどコピーした”clbReset.exe”というプログラムがありますので、これを実行してください。



すると、上図のようにパスワードの入力を促されますので、初期設定のためのパスワード (“admin000”) を入力してください。「OK」ボタンをクリックし正常に処理が行われますと、



のように表示がありますので、「OK」ボタンをクリックしてください。

もしも、“失敗しました”と表示がありましたら、既に初期化済みであるか、CollaboUSB が正常に装着されていない可能性があります。CollaboUSB のリムーバブルボリューム内の”AP”フォルダ内に”clbMate.ini”というファイルが無い状態であれば初期化が正常に行われていますので、この場合は以下の操作を続けてください。リムーバブルボリュームがエクスプローラで表示されていない場合は、CollaboUSB を一旦取り外し、前述の(3)の操作から行ってください。

CollaboUSB 2.5.9 インストールの手引き

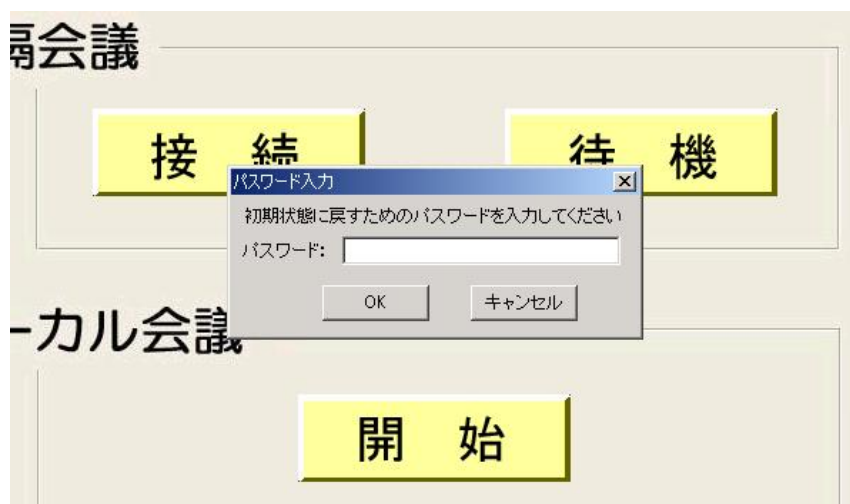
(6) CollaboUSB アプリケーションの起動 (確認)

ここまでの操作でアプリケーションはアップデートされました。

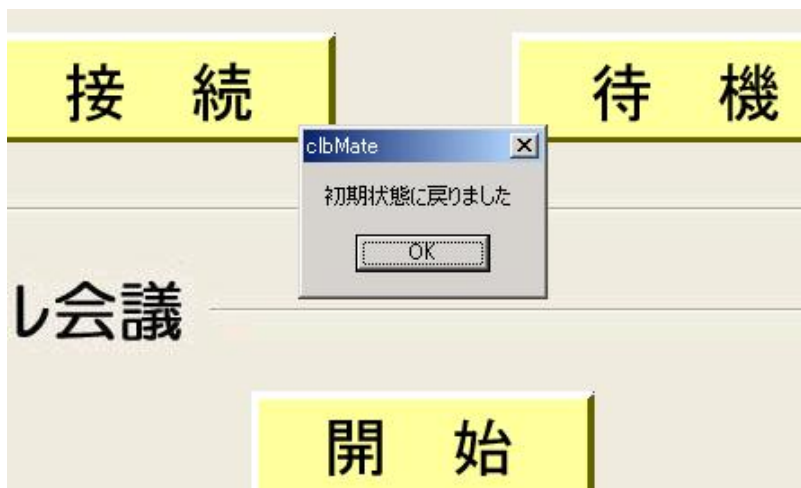
以下、初期状態での起動手順とアプリケーションのバージョンを確認する手順を示します。

CollaboUSB が PC に装着されている状態で、デスクトップ上の”clbMate”アイコンをクリックしてください。

アプリケーションの起動後に、下記のような初期設定のためのパスワード入力ウィンドウが表示されます。



ここで、先の初期状態に戻すために使用したパスワード (“admin000”) を再度入力してください。「OK」 ボタンのクリックで、下記のような画面が表示され、初期化が完了します。



「OK」 ボタンのクリックで、”初期設定を行ってください”と促されますので、これも「OK」をクリックして、その後、初期画面の「初期設定」のボタンをクリックしてください。

CollaboUSB 2.5.9 インストールの手引き

新しいバージョンの「初期設定」画面は下記のようになります。

初期設定

会議参加者名

Lan通信時の帯域制限(bps)

64k 128k 256k 512k 1M 制限無し

PCカメラ画像配信時の帯域調整 画質を優先 フレームレートを優先

動画配信

PCカメラの画像配信 NetMeetingの連携 動画配信なし

カメラの使用 あり なし

配信フレーム数(最大): (fps) Jpeg画質(10-100):

テンポラリディレクトリ(*1)

VPNアカウント情報(*2)

UserID

Password

起動パスワード

起動パスワード確認

初期設定の変更用パスワード

初期設定の変更用パスワード確認

取込装置のIPアドレス(*3)

*1 デフォルトでは、アプリケーションが作業用に使用する“テンポラリディレクトリ”として“C:\WINNT\Temp”が選択されます。変更する場合は、「参照」ボタンをクリックして任意のディレクトリを設定してください。

*2 VPNアカウントはLAN以外の接続でPCを接続しているとき(ADSLモデム接続やPHSなどのダイヤルアップ接続の場合)に設定してください。

*3 取込装置(CollaboMateIF装置)をご使用になられる場合に設定してください。ご使用にならない場合、ここにはデフォルトのまま(127.0.0.1)としてください。

以前のバージョンからいくつか設定項目が追加されていますが、

- ・ 会議参加者名
- ・ 起動パスワード (起動パスワード確認)

の項目には必ず入力してください。(その他はデフォルトのままでも構いません)

入力内容の詳細につきましては、弊社ホームページ

<http://www.avio.co.jp/support/collabomate/manual.htm>

から CollaboUSB 2.5.9 用「取扱説明書～プレゼンテーション編～」をダウンロードしてご参照ください。

CollaboUSB 2.5.9 インストールの手引き

CollaboUSB 2.5.9 が正常に起動したかどうかの確認のため、画面左上のメニューから”バージョン情報”をクリックしてください。



上図のようにダイアログが表示されましたらアップデートが正常に行われています。

“AP Version” の内容が 2.4.4、2.4.5 もしくは 2.5.7 と表示された場合、差分ファイルのコピーが正常に行われていませんので、インストールの手順(1)からもう一度実施してください。